

令和7年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治部 まちづくり室 まちづくり推進課

1. 基本情報

020203

施設名	伊丹市神津交流センター		
施設の設置目的	これまでの市民交流広場と交流センター、文所機能に加え、児童館と図書館機能を備えており、地域団体を指定管理者として施設の管理・運営を担っていただくことで、地域住民の参画と協働によるまちづくりを効果的に推進することを目的としている		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施策：市民力・地域力 実施施策：市民活動団体等の活性化		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 わくわくステーション神津 (団体の住所又は所在地) 伊丹市森本1丁目8番地22		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和6年4月1日～	令和11年3月31日
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的な目標)	指標名	施設利用者数 (単位：人)	
	指標の意味	年間の施設利用者数	
	今年度の目標値	19,000	今年度の実績値 20,400

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (通期)
	利用者数(人)	7,872	8,179	12,336	16,469	17,599	20,400

3. 経費情報

区分		令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	3ヵ年平均	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	1,896	2,392	2,611	2,300	
	指定管理委託料	18,148	19,547	19,853	19,183	
	①合計	20,044	21,939	22,464	21,482	
支出	維持管理	光熱水費	2,921	3,542	3,546	3,336
		清掃等委託料	1,459	1,581	1,627	1,556
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	25	56	19	33
	運営	人件費	13,135	15,094	15,693	14,641
		事業等経費	622	916	1,031	856
		その他	1,180	996	939	1,038
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	19,342	22,185	22,855	21,461		
純収支(①-②)		702	△246	△391	22	

		R2	R3	R4	R5	R6	R7
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>	市の収入	291	331	354	377	377	388
	(内、使用料収入)	253	304	304	304	304	304
	市の支出	16,816	16,816	16,816	18,148	19,547	19,853
	(内、指定管理委託料)	16,816	16,816	16,816	18,148	19,547	19,853
	実質経費(歳出-歳入)	16,525	16,485	16,462	17,771	19,170	19,465

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務の 実施状況	館内の清掃を定期的 に実施し、常に清潔に保 たれているか。	A	館内の清掃は職員及び 応援要員が適切に実施 しており、常に清潔を保 つように努めている。 (毎週土曜日は7時半～ 9時まで室内清掃実施) 修繕が必要な事態が発 生した場合は市と協議 のうえ対応している。	A	館内は定期的に清掃さ れており、清潔に保た れている。 修繕業務は、利用者 に配慮しながら実施さ れている。
		保守点検等は、協定書 ・仕様書に基づき適切 に実施しているか。	B		A	
		備品等は、台帳を整備 し適切に管理している か。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜 協議しながら適切に実 施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運 営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの 実施体制	館長等、必要な職員 の配置をおこなってい るか。	A	施設長及び児童館長等 必要な職員を適正に 配置している。(児童 館に1名、総合受付に 2名増員した。) 防火管理者等有資格 の職員は適正に配置 しており、研修も適宜 実施している。	B	施設の運営に必要な 職員配置が行われて いる。
		職員研修は、計画ど おり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理 にあたって必要な資 格を持った職員を適 正に配置しているか。	B		B	
	防災・防災対策 への取組状況	緊急時の連絡体制は 整っているか。	B	神津交流センターの 防災マニュアルに沿 って、消防訓練・避 難訓練を年2回実施 している。	B	防犯カメラの運用 や消防訓練・避難 訓練の実施により、 適正に取り組んで いる。
		避難訓練を実施して いるか。	B		B	
運 営等 に関 する 項目	サービス向上への 取組状況等	サービス向上や利用者 増へ向けた取り組みを 行っているか。	B	アンケート調査や日々 の業務で得られた利 用者からの意見や要 望等に対しては適宜 対応し、今後の事業 推進に生かせるよう にしている。	A	アンケートを実施し、 利用者の意見を反映 することにより、施 設がより一層活用さ れるよう取り組んで いる。
		利用者の意見を施設 運営に反映する仕組 を確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対 し、適切・迅速に対 応しているか。	B		A	
		特定利用者を優遇し たり、理由もなく利 用を制限している事 例はないか。	A		B	
	事業等の実施 状況	指定管理者として実 施すべき事業は、計 画どおり実施してい るか。	B	地域の交流拠点施設 として、利用者に満 足いただけるサービ スの提供に努めてい る。1階玄関前に「 憩いの広場」を設 置した。	B	各種事業を適切に 実施されている。
		施設の設置目的を達 成するための効果 的な事業展開がな されているか。	B		B	
	個人情報保護・ 情報公開への 取組み	各種申請書類等は、 適切に保管してい るか。	B	個人情報の管理は適 切に行っている。利 用者に有益な情報等 は自社のホームページ 等で積極的に広報 している。	B	各種書類は適正に 保管されている。
		利用者情報などの電 子データの取扱は、 適切に行っている か。	B		B	
		ホームページの作 成や広報紙等を活 用した情報提供を 積極的に行ってい るか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、 適正に運営してい るか。	B	収支計画・経理処理 は、月次決算を 実施し適切に管理 運営している。	B	経理処理が適切 に行われている。
経理処理は、適切 に行っているか。		A	A			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。
「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。
「－」＝当該項目での評価対象外。

「A」＝良好である又は成果があった。
「B」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。
「C」＝非常に良好である又は非常に成果があった。
「－」＝取組状況の水準が普通である。

施設所管課総評	
総合評価	仕様書に基づいて施設管理を適正に行っている。 適切な管理運営により、利用者数は前年度より大幅に増加した。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「A」＝非常に良好である又は非常に成果があった。
「B」＝取組状況の水準が普通である。
「A」＝良好である又は成果があった。
「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】 令和8年3月10日 ～ 令和8年3月24日

実施の有無	主な回答	主な対応
有	(神津交流センター) ・窓口職員の接客態度：大変満足76% ・施設の清掃状況：大変満足60% ・利用全般：大変満足61% (神津児童館) ・職員：大変良い97% ・遊具：大変満足93%	現状に満足せずより一層のサービスの向上を図る。今後も利用者 に満足していただけるような接客を心掛ける。
回答者数		
100		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	なし